

大阪・関西万博奈良県実行委員会設立趣意書

2025年に夢洲にて開催される大阪・関西万博は国内外から約2,820万人の来客が見込まれており、経済効果は2兆円を超えると試算されている。

このような大規模なイベントが大阪・関西で実施されることは、奈良県の魅力を世界に発信する絶好の機会である。

この万博開催によるメリットを奈良県として最大限享受するとともに、このメリットを一過性のものとせず、万博を契機に実施した事業を万博終了後もレガシーとして活用し、奈良県の成長につなげることが重要である。

そのためには、県・市町村・民間事業者等の連携により、奈良県の総力を結集することが不可欠である。

「オール奈良」の体制により、万博会場での催事、県内誘客、機運醸成等に関する事業を展開していくため、ここに「大阪・関西万博奈良県実行委員会」を設立する。